

2018年度 パフォーマンス向上会議不適合報告情報(2019年 3月 7日(木)分)

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2019年 3月 7日にパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

区分 I : 該当なし

区分 II : 該当なし

区分 III : 該当なし

その他: 3 件

NO.	号機等	不適合件名	グレード	発見日
1	3号機	試料採取系復水・給水導電率記録計において、動作不良(打点(インクリボン)が動かない)が認められたため、当該記録計を点検・修理。	GⅢ	3月6日
2	1・2号廃棄物処理設備	オールドレン系油分離装置油回収ポンプAのオイルシール部から潤滑油の滴下(日常管理範囲内(1日に1~2滴程度)の微少の漏えい 常設受皿内に滴下)が認められたため、当該油回収ポンプを点検・修理。	GⅢ	3月6日
3	1・2号廃棄物処理設備	廃棄物処理建屋冷凍機(B)潤滑油ポンプの軸受部において、間隙値に許容値超え(測定箇所全5箇所中3箇所)が認められたため、当該軸受部を点検・修理。	GⅢ	3月6日